

2024年9月5日  
日本ガスライン株式会社

### NEDO 液化 CO2 船舶輸送実証事業において LPG 輸送実証試験を実施

弊社は NEDO<sup>※1</sup> 事業<sup>※2</sup>（本事業）の事業者の 1 者として主に液化 CO2 輸送実証船「えくすくうる」を使った輸送実証試験を担っておりますが、その中で 9 月 2 日～4 日の間、長崎県松浦市の九州液化瓦斯福島基地株式会社（基地）において LPG 輸送実証試験を実施致しました。

本事業では、初期段階で液化 CO2 と LPG の輸送が共に可能な兼用船の有用性が整理・検討された結果、起用する実証船を兼用仕様とすることが決定されました。本事業で研究開発され、実証船に組みこまれた船用カーゴタンクシステムも、この決定に則し兼用仕様となっています。

今回、本事業の一環として兼用仕様の有効性を検証するため、まずは N2 と LPG を使ったカーゴタンクシステムの雰囲気置換を行い、その後実証船を基地にシフトし、LPG 積荷役、積状態での海上輸送、及び同基地での揚荷役、とのプロセスで実証試験を行いました。本事業では、液化 CO2 の輸送実証試験が主体となりますが、今後も LPG 輸送実証を複数回実施し、兼用船としてのカーゴタンク及び荷役機器の健全性や輸送時の船体バランスなどを検証する予定です。

日本ガスライン株式会社は、内航ガス船の豊富な運航ノウハウを活用し、本事業において「えくすくうる」による船舶輸送実証試験を実施し、その中で液化 CO2 の温度、圧力、流速等の計測・データとしての蓄積・分析を行い、船舶による液化 CO2 の最適な輸送方法や荷役手法の開発に取り組んでまいります。

※1 NEDO : 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

※2 NEDO 事業 : CCUS 研究開発・実証関連事業／苫小牧における CCUS 大規模実証試験／CO2 輸送に関する実証試験／CO2 船舶輸送に関する技術開発および実証試験



【当日の様子】

九州液化瓦斯福島基地株式会社で LPG を積載している「えくすくうる」

写真提供 : NEDO、山友汽船株式会社



【本件に関するお問い合わせ先】

日本ガスライン株式会社

企画部

TEL: 03-5148-8855